



発行：社会福祉法人えどがわ
東京都江戸川区松江 5-1-3
発行責任者：法人事務局

2015 年 12 月 25 日
第 14 号



年の暮れに思うこと



社会福祉法人えどがわ
理事長 田澤 茂
(江戸川区私立幼稚園協会会長)
(東一の江幼稚園理事長)

日照時間が 1 年で一番短いときです。お子様のお迎えのときは真っ暗になってしまいますね。この時期、人々はせわしなく動いていますので、事故等には充分気をつけてください。

自転車の交通法規も厳しくなってきましたが、未だに子どもを乗せて携帯片手や傘差し運転をしていたりする姿をときどき見受けれます。また、自転車に子どもを乗せたまま、ほんの少しだからといって買い物や立ち話、ちょっと目を離した隙に子どもが動いて自転車ごと倒れて大きな怪我になります。自分はきちんと法規を守っていても他人が守らないために事故になってしまうこともあります。お互い気をつけましょう。

年の暮れは、とにかく余裕がなくなります。ちょっと近道しようとか、信号が黄色になったのに渡ろうとするとか、そのようなときに事故は起きます。子どもが見ているということを自覚して、いつでも心に余裕を持って行

動しましょう。みんなが気持ちよく交通ルールを守り、安全に快適に暮らしやすくなるのではないのでしょうか。

12 月に入るとクリスマスがクローズアップされます。十数年前までの我が家のクリスマスプレゼントは、マーケットやコンビニで売っている赤い靴に入ったお菓子でした。それを子ども達が寝静まった頃、そっと枕元に置きました。このプレゼントは子ども達が成人になるまで続けました。息子が高校生の頃には夜遅くまで起きているので、早朝、子ども部屋にそっと忍び込み、枕元に置き、顔を見ると気づいた様子。それでも寝たふりをしてくれました。大学生になると、少し高級チョコレートが入った小さな長靴を置きました。朝食時に「毎年これでいいよ。」とのこと。結婚して息子はマンション住まいになると、玄関のノブに長靴をかけて、ピンポンダッシュで隠れたりして、すっかり親の楽しみになっていました。さて、皆さんのお宅ではいかがですか。



さわやか体育祭に参加しました



天気にも恵まれ、8園のおひさま保育園が、さわやか体育祭に参加しました。全員参加の「三世代大玉送り」では、紅白に分かれ、頭上で大玉を送ります。大玉に触れるのは一瞬ですが、子ども達はどちらの大玉が先にゴールするか、声をあげながら楽しんでいました。さわやか体育祭は、さまざまな世代の方々が参加していることもあり、観ている方々も楽しめるよう、「おひさまパラバルーン」を披露しました。各園の職員で話し合いを重ね、社会福祉法人えどがわの一体感を表現するため、子ども達にどのように教えれば、パラバルーンを行う気持ちを1つに出来るか、きれいな形が出来るか考え作り上げました。演技中は子ども達の笑顔と掛け声が「おひさまパラバルーン」を一層華やかにし、会場の皆様の温かい拍手が子ども達の達成感をより充実させたものにしてくれました。終了後におひさま保育園同士、お弁当を囲み、交流を持てたこと、子ども達、職員が1つの目標に向かい、力を合わせて取り組めたことが嬉しく、子ども達の元気な掛け声が今でも耳に残っています。

最後になりましたが、お忙しい中、応援に来てくださいました皆様、本当にありがとうございました。

新堀おひさま保育園 主任 藤森 孝

祝 東京都功労者表彰



副理事長 秋山 秀阿先生におかれましては、長年にわたり東京都の福祉に貢献された実績が称えられ、福祉・医療・衛生功労の分野において平成 27 年度東京都功労者表彰を受賞されました。職員一同、お慶びいたします。おめでとうございます。



法人章を制定しました

平成 21 年におひさま保育園の園章が制定され、皆様に親しんでいただいておりますが、より多くの方々に社会福祉法人えどがわを知っていただきたい、法人職員としての一体感を更に強固にしたいという思いから、法人章を制定しました。法人章のように躍動感のある法人になっていきたいと考えています。園章同様、よろしくお願いします。



社会福祉法人えどがわの「え」の字をモチーフに太陽(オレンジ色)と江戸川区の特長である水(水色)と緑(緑色)の 3 つがひとつになり、生命力あふれる若葉が成長していく姿を表現しています。

平成 27 年 10 月制定

ホームページがリニューアルします

平成 28 年 4 月 1 日より社会福祉法人えどがわのホームページをリニューアルします。今回のリニューアルでは、見やすく、使いやすいホームページになるよう、打合せを重ねています。知りたい情報、知らせたい情報をいち早く更新し、発信できるよう、そして、楽しく閲覧していただけるようなホームページになるように努力していきたいと思いますので、皆様からのアクセスをお待ちしております。

主なリニューアルの内容

- 法人本部並びに各園のホームページのデザインが統一されます。
- スマートフォンからも閲覧できます。
- お知らせや掲示板、ブログ機能など、情報発信ツールが増えます。
- 子どもたちの可愛い写真が満載です。



※ホームページリニューアルに伴い、法人本部並びに各おひさま保育園の URL が変更になります。新 URL は次号でお知らせします。

おひさま TOPICS

『秋の遠足』 東小岩おひさま保育園



毎年秋になると、幼児クラスは大型バスに乗って遠足に出かけます。今年の3歳児クラスは「東京おもちゃ美術館」に行って来ました。東京おもちゃ美術館は昭和10年に建てられた歴史

的建築遺産でもある元小学校校舎ということもあり、どこか懐かしさや居心地の良さを感じました。

子ども達は、美術館のコンセプトである「木育」の木で作られたおもちゃにとっても喜び、「木のいい匂いがするね」「つるつるして気持ちがいいね」と木のぬくもりを感じながら夢中で遊んでいました。

「木育」を体験できる「東京おもちゃ美術館」赤ちゃんから大人まで楽しめるおもちゃが多数あり、木の香りが漂う癒しの空間でした。ご家族で出かける場としてもお勧めの場所です。

園長 高石 昌子

『実りの会』 西篠崎おひさま保育園



「明日はさんまを食べる日だね。」前日から、さんまを食べることを期待し楽しみにしている子ども達。西篠崎おひさま保育園の恒例行事、園庭でさんまやキノコを焼いてみんなで食べる実りの会を行いました。

最初にさんまの栄養や食べ方についての食育活動を行います。さんまが焼けるまでの間は、幼児が乳児の手をし

っかり握り、一緒に公園へ出かけ、気持ちはちびっこ先生です。

公園でたくさん遊び、保育園に戻ると、さんまが焼けている様子を見て、「いい匂いだね。」「おいしそう。」と子ども達の声が聞こえてきます。乳児は骨なしさんま、幼児は骨付きさんまを教えてもらった食べ方を思い出し、口に入れます。骨を外すのに夢中になり、上手く外すと「見てみて!」と自慢げに見せてくれ、残さずに全部食べると骨が残ったお皿をみんなで見せ合っていました。

秋の味覚、さんまに感謝し、ごちそうさまでした。

園長 猪狩 明美

おひさま TOPICS

『わくわくデー』 松本おひさま保育園



月に一度程度「わくわくデー」という日があります。開園当初から続けられている行事です。今迄、手品や観劇、異文化に触れ民族衣装を見たり、太鼓に合わせ踊ったり、小学校の音楽の先生に歌唱指導に来ていただくこともありました。子ども達は、ジャンルを問わず「わくわく」することを生で体

験・体感し、同時に素敵な人に出会います。今回は体操の柳先生に来ていただき、運動遊びを通して体の動かし方や心地よさを体験しました。幼児クラスの子どもたちは歓声を上げ走り回り、マットや鉄棒に挑戦、楽しい時間を過ごしました。昨今、幼児期運動指針で日頃の運動の大切さが謳われていますが、楽しく体を動かし体力や自信をつける時間は、毎日の運動のきっかけになりました。これからも、きらきら輝くような子ども達の表情を生む、「わくわくデー」を企画していきます。同時にボランティアさんのご協力、お待ちしております。

園長 杉本 奈緒美

『ふるさとまつり』 小松川おひさま保育園



今年も「ふるさとまつり」に年長組が参加しました。担いだお神輿は、夏祭りに作ったものを使用しました。お神輿作りでは、テーマや形・色など1つずつみんなで話し合いながら取り組みました。一人ひとりが考えてきたものを発表したり、中にはイメージを絵で表現してくる子もいて、みんなのアイ

デアいっぱい宇宙がテーマの手作りロケットお神輿です。

当日は、区立小松川第二保育園さんの玄関前広場を今年もお借りし、法被に着替え出発地点のたんぽぽ公園に集合。他の保育園や子供会のお神輿も紹介し合い、いよいよ出発です！目指すは約2km先の小松川小学校の校庭!!

秋晴れの空の下たくさんの保護者の声援を受けながら「わっしょい!」「わっしょい!」のかけ声に合わせて元気にお神輿を担ぐ事が出来ました。担ぎ終えた子ども達の笑顔はキラキラと輝いていました。

副主任 松崎 友里

更なる保育の充実に向けて～保育士確保プラン～

江戸川区保育士確保プランを受け、社会福祉法人えどがわでは、職員のための3つのプランを導入しました。子ども達のためによりよい保育環境が提供できるよう、さらに改善改革をしていきたいと考えています。

■住宅借り上げ制度

制 度	法人が住宅を借り上げ、主たる生計維持者となる対象職員の 家賃補助を行います。
対 象	採用後、5 年以内。借り上げ住宅の入居が必要と認められる職員
期 間	採用から 5 年間
利用料	月額¥75,000 まで無償

■育児休業期間の延長・休業給付金事業

制 度	育児休業期間を最大 2 年間に延長します。 その間、法人独自の給付金を支給します。
対 象	育児休業中であって、保育所に申し込んだが入れなかった など
休業給付金	子が 1 歳 6 か月に達した以降、給与の 50%相当

■保育士資格取得支援事業

制 度	保育士資格取得のため、経費の補助やシフト調整をします。
対 象	保育士資格を有さず、資格登録後、1 年以上勤務が見込まれる職員

法人紹介ショートムービーを制作しています



広報活動、ブランディングの一環として法人紹介ショートムービーを制作しています。子どもたちの保育園の生活や行事、保護者の皆様との関わり、職員インタビューなどを盛り込んでいます。多くの皆様にご覧いただく機会を作りたいと考えておりますので、お楽しみに。



給食だより

冬が旬の野菜を食べて、元気いっぱい寒い冬を乗り切りましょう

どんな野菜があるのかな？



白菜・ホウレン草・大根等の冬野菜は、寒さに耐えるために糖分が多く、甘みがあり、食べると体が温まります。野菜に含まれるビタミン・カロテン等には、皮膚や粘膜を強化しかぜの予防にも最適です。旬の野菜は栄養価が高く、とてもおいしいです。

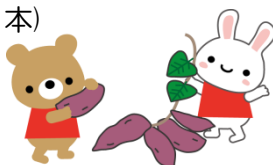
北風吹く冬に身近な野菜をたくさん食べて、かぜを吹き飛ばしましょう。冬場の乾燥によって起こる乾燥肌も冬野菜に含まれるビタミンを取ることで防ぐこともできます。美肌のためにも積極的に冬野菜をとっていききたいですね。

家族みんなで冬の野菜を楽しみましょう！

給食室の人気メニュー さつま芋の揚げ団子

【材料】4人分

- ・さつま芋 120g (約3/4本)
- ・揚げ油
- A・片栗粉大さじ4
 - ・小麦粉大さじ2/3
 - ・砂糖大さじ2/3
 - ・ベーキングパウダー小さじ1
 - ・塩少々
 - ・牛乳30CC



【作り方】

- ① さつま芋は皮をむき、適当な大きさにカットし、やわらかく蒸し、潰しておく。
- ② ①にAの材料をすべて加え、よく混ぜて食べやすい大きさに丸める。
生地がやわらかければ片栗粉を足し、固めなら牛乳を足し、調整する。
- ③ 丸めた生地を低温(150～160℃)の油で約10分揚げる。
- ④ まわりがカリッとしてきたら油からあげ、バット等で冷ましてできあがり。

☆タイの屋台で売られてるお菓子を
お子様向けにアレンジしました。
さつま芋以外にも南瓜・栗などでも
おいしくできます。お子様とク
ッキングを楽しむ際には、油の取
扱いに十分ご注意ください。

提供：シダックスフードサービス株式会社

リレー随筆



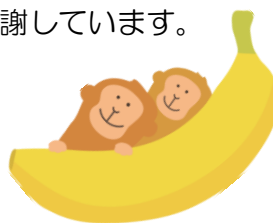
小さい頃の私は、いわゆる「おばあちゃんっ子」でした。長期休みは祖母宅でよく過ごし、母が迎え

に来ると「おばあちゃん！助けて～！」と大声で泣き叫んでいたとか。いつも可愛がってくれ、呼ぶと優しく「はいよ」と応えてくれる祖母が大好きでした。保育士に憧れたのも、祖母宅での従兄弟達のお世話がきっかけでした。保育の仕事は奥が深く、やりがいを感じながらの毎日でした。

そんな私も母となり、我が子の子育てに直面しました。長男は一筋縄ではいかないタイ

プ。1 歳を過ぎた頃から悩みは尽きず、感情的になってしまうこともありました。小・中学校でも様々な出来事があり、それは思い描いていた子育てとは掛け離れたものでした。そんな悩める私を救ってくれたのは、サッカー仲間の友人やコーチ、学校の先生等・・・息子を通して知り合った方々でした。心に寄り添い、何があっても信じる・・・息子のお蔭で世界が広がり、多くの出会いと学びがありました。存在そのものを大切に思う・・・大好きな祖母がそうしてくれたように。

大変だったからこそ得られた貴重な経験は、私の底力となっており、今では息子に感謝しています。



北葛西おひさま保育園
園長 齋藤 久美



研修に参加しました



最近、私を見かけると「やよい先生～！」と名前を呼んでくれる子が増えました。廊下をすれ違いながら目が合うとにこっ

と笑ってくれます。「一人ひとりの子どもの名前を呼びながら挨拶すると園が変わる」と

法人主任研修の講師の先生から学びました。保育園で働いていると子どもたちに気づかせてもらうこともあります。「先生痛くないの？」と小さな傷を心配そうに見つめる子。「痛くないから大丈夫。」・・・少し恥ずかしい気持ちと心配してくれた嬉しさ。子どもも大人も自分を見つめていてくれると感じる嬉しさや安心感は同じかなと。

これからも学ぶ気持ちを持ち続けたいと思いました。

春江おひさま保育園
主任 長谷川 やよい

編集後記

早いもので平成 27 年も残り数日となりました。年末は大掃除や新年を迎える準備など、慌ただしいですね。くれぐれも体調を崩さないよう、お気をつけください。

平成 28 年も皆様にとってよい年になりますように。 編集委員

